



NEWS!
2007.2月号

[発行] NPO 法人グリーンコンシューマー大阪ネットワーク 〒553-0006 大阪市福島区吉野 4-29-20 大阪 NPO プラザ119号
郵便振替 00920-8-154437 年会費 1 口 2000 円(個人 1 口以上、学生半口以上、団体 3 口以上、賛助会員(会社)5 口以上)
TEL & FAX: 06-6462-2775 携帯: 090-8989-5182(代表山口) <http://www.geocities.jp/gconosaka/> gcon-osaka@onp.or.jp

新たな旅立ちにむけて

事務所移転しました。
別紙住所・地図参照

グリーンコンシューマー大阪ネットワークの目指すものは、誰にでもできる行動である環境配慮型の消費行動を多くの人々に広げることで、危機にある地球環境を救い、大量消費型社会に別れを告げ資源循環型社会をめざして諸活動に取り組んでいます。

この間の取組みを振り返りますと、2005、2006 年は独立行政法人日本万国博覧会記念機構の委託を受けて、万博公園自然文化園内のごみゼロをめざすために各種イベントに参加する来園者に対してポスターやアンケートの実施によるごみの持ち帰り及びごみ削減 PR、イベント時におけるごみ 4 分別回収による資源リサイクル、繰り返し使用が可能なリユース食器の活用による容器プラスチックごみの削減、園内でのボランティア育成をめざしたグリーンコンシューマリズムの講座開催など美化推進を実施しました。

昨年 1 年間集中して取り組みましたのは、大阪市立小学校、中学校、高等学校における教材紙ごみのリサイクル事業です。昨年末現在、430 校中 104 校の参加があり運営費については「学校紙ごみプロジェクト」として企業会員を募り、製紙会社、出版社、関西古紙回収組合などが加盟していただくことにより事務局を担っています。今後はもっと参加校を増やすこと、行政との連携で学校から出た紙を再生紙等の製品として学校へお返しする本当のリサイクルをめざしていきます。

まったなしの地球温暖化を防止していくために広範なジャンルでのネットワークが必要です。この大阪 NPO プラザに移転した目的は、福祉活動等いろんなジャンルで活躍する団体が多く集まっていること、管理運営者である大阪ボランティア協会をはじめ広く連携を行うことにより私たちの活動のウイングを広げて行きたいとの決意からです。

格差社会・二極化の拡大は社会不安を駆り立てる要因となっています。社会経済の流れを市民の方に変えていくためにも、環境をビジネスチャンスととらえて障害者雇用などとの連携をめざしていくため諸団体との情報交換を図っていききたいと思います。

2007 年 2 月以降の主な計画としては「食品残渣によるバイオマスの検討開始」「学校紙ごみ参加校を増やし、資源循環の実証をめざす」を念頭に参加企業、学校、個人、地域のネットワークづくりです。皆様の積極的なご参加をお願いします。